

07 株式会社 ネイバースファーム



農園を開放し地域密着型マルシェを開催！



マルシェ開催の様子



農園の野菜を使ったピザ焼き体験の様子



実際に畑を耕す耕運機体験の様子

都市農業地域共生推進等支援事業

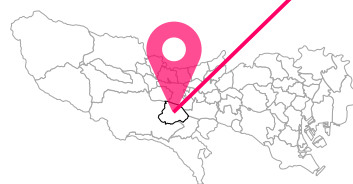
01

地域支援型

マルシェ等の開催



東京都 日野市



事業の背景

<現状>

- ・日野市では、直売や学校給食向けの生産を行う農家が増えている。
- ・コロナ禍をきっかけに、改めて地元の農産物や農業に関心を寄せる市民も増えてきており、都市農業の機運が高まっている。

<課題>

- ・日野市民を対象とするアンケートにおいて、市の特産物（トマトや梨など）を知らない市民は3割、地元の農産物を購入する頻度が月1回以下の市民は6割の結果に。
- ・一方、地元農産物を買えることを期待する市民は7割以上であり、身近で新鮮な農産物を求める市民がいる。しかしながら、それらを購入できる場所や機会が限られており、認知も広がらない状況となっている。

取組概要

◆実施体制

(株)ネイバースファームが中心となって、市内の飲食事業者と連携し、トマトを使用した商品開発及び販売を実施する。

◆取組内容・効果

- ・「ファームカミングデー」と銘打ち、農園を開放し、市民が自由に訪れることができる交流型のマルシェを開催した。
- ・地元の農業者や飲食店と連携しピザ焼き体験や出張写真館を開催するとともに、トマトの収穫体験、耕運機体験といった農園ならではのイベント企画をすることで、地域住民に都市農業の魅力を発信するイベントを実施した。
- ・市内のトマト農家や飲食事業者と連携し、市内中心地でトマトをテーマとするイベントを開催する予定。